

クラブ便り

件名：「海岸清掃と日豪高校生との交流会」報告

日立港ロータリークラブ
インターアクト委員会



私立茨城キリスト教学園高校インターアクト・クラブ（IAC）と日立港ロータリークラブ（RC：飯田宏会長）は9月18日、日立市の久慈浜海水浴場で豪州メルボルン市のビーコンヒルズ高校からの短期留学生と合同で秋晴れのなか、清掃に汗を流した。＝写真。

この行事は国際ロータリーの「新世代のための月間」に行われ、今回で7回目。昨年は新型インフルエンザのため留学時期が11月となりIACとRC

での作業となったが、今回は引率教諭2人と留学生13人、IAC20人、RC会員ら計48人が参加した。

約1時間で空き缶やペットボトル、木屑、プラスチックごみなど14袋分を集めた。同海水浴場は、茨城県の水質調査で最高位のAA判定を受けており、参加した生徒は「身近な海を、いつまでもきれいに守って行きたい」と感想を述べていた。

その後、日立港RCの例会場である久慈サンピア日立に移動、軽食を囲んで自己紹介やコーラスを楽しみながら日豪両校生徒の交流会が行われた。